

2013年3月期 第3四半期決算概要



2013年1月31日
株式会社プロトコーポレーション（4298）

連結主要データ

発行済株式総数(百万株)	※2012年12月末	20.9
時価総額(億円)	※2012年12月末	313.2
1株当たり年間配当(円)	※2013年3月期予想 *1	-
1株当たり当期純利益(円)	※2013年3月期予想 *2	144.84
1株当たり純資産(円)	※2012年3月期実績 *3	1,078.86
ROE(%)当期純利益ベース	※2012年3月期実績	15.4
ROA(%)経常利益ベース	※2012年3月期実績	21.9
自己資本比率(%)	※2012年3月期実績	79.0
潜在株式数		-
外国法人等の株式保有比率(%)	※2012年12月末	28.7

大株主(上位10名)

	(千株)
1) 株式会社夢現	6,807 (32.50%)
2) 横山博一	1,040 (4.96%)
3) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	898 (4.29%)
4) 横山順弘	608 (2.90%)
5) MSCO Customer Securities	536 (2.56%)
6) The Chase Manhattan Bank, N.A. London Secs Lending Omnibus Account	536 (2.56%)
7) J.P. Morgan Clearing Corp-Sec	498 (2.37%)
8) Northern Trust Co. (AVFC) Sub Account American Clients	446 (2.12%)
9) The Bank of New York Mellon as Agent BNYM AS EA Dutch Pension Omnibus 140016	350 (1.67%)
10) 齊藤実	340 (1.62%)

(2012年12月31日現在)

*2012年10月1日付で1:2の株式分割を実施しております。

*1. 中間配当金は37.5円(分割前)とし、予想期末配当金は18.75円(分割後)となっております。

2012年5月11日に公表した1株当たり年間配当予想から実質的な変更はございません。

*2. 1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

また、1株当たり当期純利益については、2012年10月29日公表の計画数値であります。

*3. 1株当たり純資産については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

連結損益計算書（１）



■ 連結損益の状況

（単位：百万円）

	2011年4-12月期		2012年4-12月期				前期対比		計画対比	
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比	(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
売上高	22,701	100.0%	28,926	100.0%	① 28,619	100.0%	5,918	126.1%	△ 306	98.9%
売上原価	9,781	43.1%	15,130	52.3%	② 15,130	52.9%	5,349	154.7%	0	100.0%
売上総利益	12,920	56.9%	13,795	47.7%	13,489	47.1%	568	104.4%	△ 306	97.8%
販売費及び一般管理費	8,339	36.7%	9,658	33.4%	③ 9,302	32.5%	963	111.6%	△ 355	96.3%
営業利益	4,581	20.2%	4,137	14.3%	④ 4,186	14.6%	△ 394	91.4%	48	101.2%
経常利益	4,634	20.4%	4,260	14.7%	4,317	15.1%	△ 317	93.2%	56	101.3%
四半期純利益	2,588	11.4%	2,419	8.4%	2,410	8.4%	△ 177	93.2%	△ 8	99.6%

- 1) 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。
 2) 2012年4-12月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

■ 販売費及び一般管理費の状況

（単位：百万円）

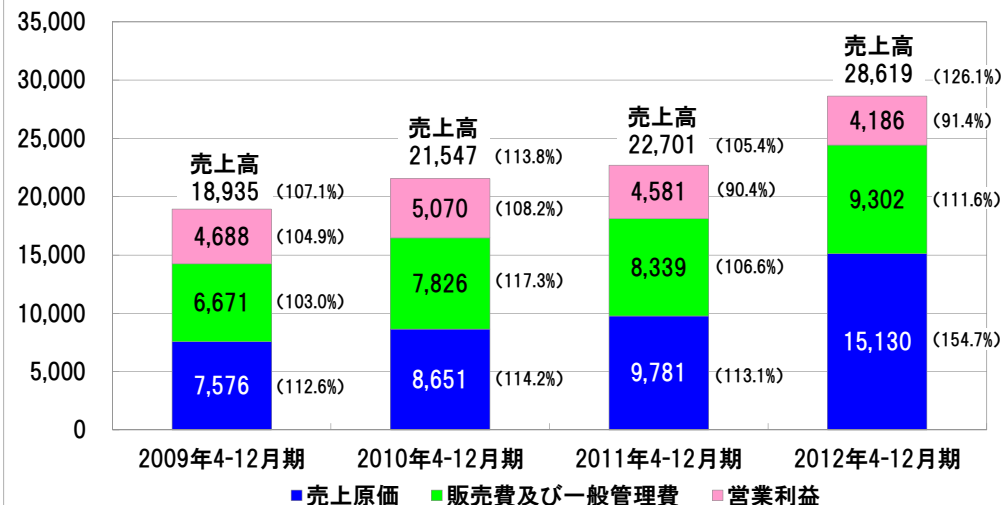
	2011年4-12月期		2012年4-12月期				前期対比		計画対比	
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比	(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
販売費及び一般管理費	8,339	36.7%	9,658	33.4%	9,302	32.5%	963	111.6%	△ 355	96.3%
人件費	4,080	18.0%	4,493	15.5%	4,433	15.5%	353	108.7%	△ 59	98.7%
広告宣伝費関連	1,695	7.5%	2,075	7.2%	1,752	6.1%	56	103.4%	△ 323	84.4%
その他経費	2,563	11.3%	3,089	10.7%	3,116	10.9%	553	121.6%	27	100.9%
社員数	944	-	1,097	-	1,069	-	125	113.2%	△ 28	97.4%

- 1) 広告宣伝費関連には、広告宣伝費ならびに販売促進費の合計値を記載しております。
 2) 社員数は、12月末時点の正社員数であります。
 3) 2012年4-12月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

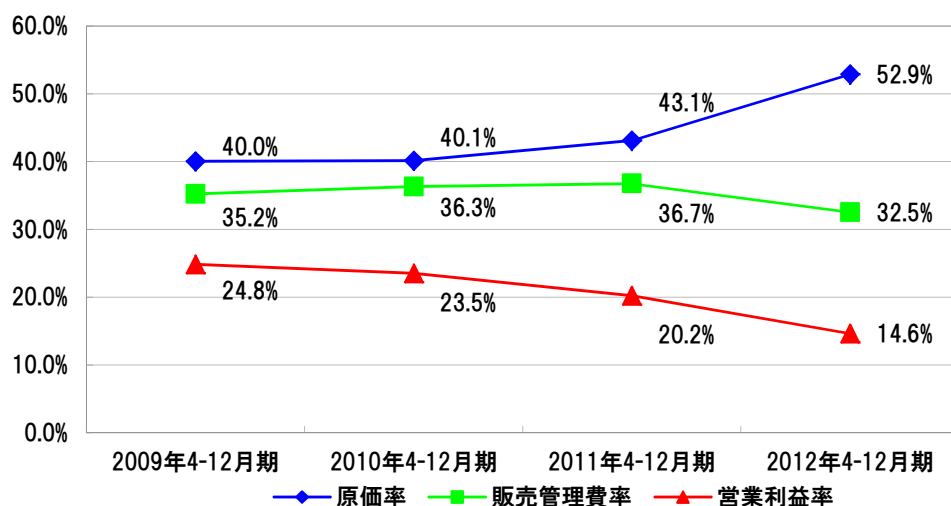
2012年4-12月期 業績概況

業績推移

(単位:百万円) ※カッコ内は対前年同期比



各指標の推移



Point ① 売上高

前年同期対比では不動産セグメントを除く全ての事業セグメントにおいて増収となり、グループ全体で5,918百万円の増収(前年同期対比126.1%)となりました。一方、計画対比では、主に中古車輸出事業を手掛ける㈱キングスオート(2012年4月:子会社化)の売上高が計画を下回ったことから、グループ全体で98.9%となりました。

Point ② 売上原価

主に㈱キングスオートの子会社化に伴い、売上原価が増加したことをはじめ、㈱プロトコーポレーションにおけるインターネット広告代理事業、㈱バイクブロスにおけるバイク用品・パーツのEC事業の売上高が増加したことに伴い、それぞれ売上原価が増加し、前年同期対比は154.7%(原価率:9.8ポイント上昇)となりました。また、計画対比では、㈱キングスオートの売上原価が計画を下回ったものの、Gooシリーズ及びインターネット広告代理事業の売上原価が計画を上回ったことから、グループ全体で100.0%となりました。

Point ③ 販売費及び一般管理費

主に連結子会社の増加に伴う社員数の増加により人件費及びその他経費が増加したことから、前年同期対比は111.6%(販売管理費率:4.2ポイント低下)となりました。

一方、主に㈱プロトコーポレーションにおける人件費ならびに広告宣伝費が計画を下回ったことなどから、計画対比では96.3%となりました。

Point ④ 営業利益

人件費及びその他経費が増加したことにより、前年同期対比は91.4%となりました。また、計画対比では101.2%となりました。

セグメント別事業概況（１）



売上高

（単位：百万円）

	2011年4-12月期		2012年4-12月期			
	実績 (A)	構成比	計画 (B)	構成比	実績 (C)	構成比
自動車関連情報	19,851	87.4%	25,377	87.7%	25,010	87.4%
情報登録・掲載料	14,748	65.0%	15,248	52.7%	15,341	53.6%
情報提供料	5,103	22.5%	10,129	35.0%	9,668	33.8%
生活関連情報	2,558	11.3%	3,133	10.8%	3,082	10.8%
不動産	125	0.6%	126	0.4%	124	0.4%
その他	165	0.7%	288	1.0%	402	1.4%
合計	22,701	100.0%	28,926	100.0%	28,619	100.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
5,158	126.0%	△ 367	98.6%
592	104.0%	92	100.6%
4,565	189.5%	△ 460	95.5%
523	120.4%	△ 51	98.4%
△ 0	99.6%	△ 2	98.4%
237	243.6%	114	139.6%
5,918	126.1%	△ 306	98.9%

- 1) 情報登録・掲載料 情報誌・ネットメディアへの広告掲載等
 2) 情報提供料 情報誌販売、コンテンツ提供、中古車輸出支援サービス、EC等
 3) 2012年4-12月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

営業利益

（単位：百万円）

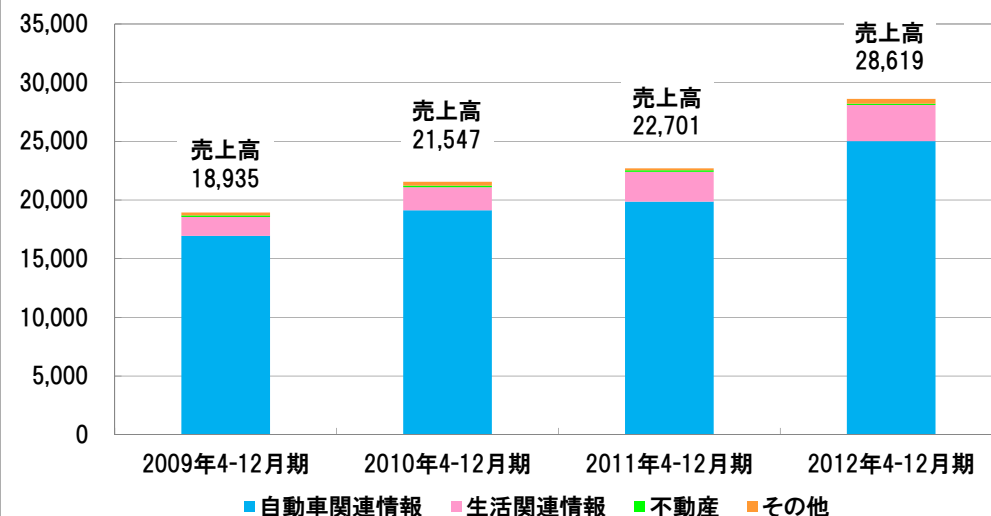
	2011年4-12月期		2012年4-12月期			
	実績 (A)	利益率	計画 (B)	利益率	実績 (C)	利益率
自動車関連情報	5,689	28.7%	5,287	20.8%	5,439	21.7%
生活関連情報	141	5.5%	222	7.1%	143	4.6%
不動産	61	49.0%	66	52.4%	69	55.4%
その他	△ 122	-	△ 261	-	△ 249	-
管理部門	△ 1,190	-	△ 1,177	-	△ 1,215	-
合計	4,581	20.2%	4,137	14.3%	4,186	14.6%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
△ 250	95.6%	151	102.9%
1	100.9%	△ 79	64.3%
7	112.7%	2	104.0%
△ 127	-	11	-
△ 25	-	△ 38	-
△ 394	91.4%	48	101.2%

- 1) 2012年4-12月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

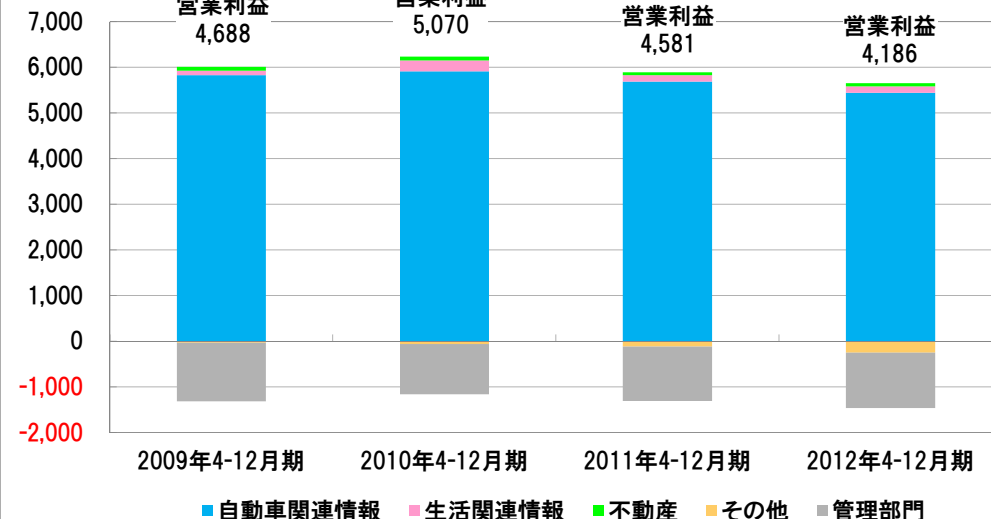
セグメント別 売上高の推移

(単位:百万円)



セグメント別 営業利益の推移

(単位:百万円)



自動車関連情報

主にPROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. の子会社化(2011年9月2日付)により、情報誌事業については前年同期対比104.1%の増収となりました。
また、IT事業については(株)プロトコーポレーションにおいてIT商品の拡販を推進したことをはじめ、中古車輸出事業を手掛ける(株)キングスオートの子会社化により、前年同期対比153.2%の増収となり、自動車関連情報全体の売上高は5,158百万円の増収(前年同期対比126.0%)となりました。
営業利益については、人件費及びのれん償却額などが増加したことにより、250百万円の減益(同95.6%)となりました。

生活関連情報

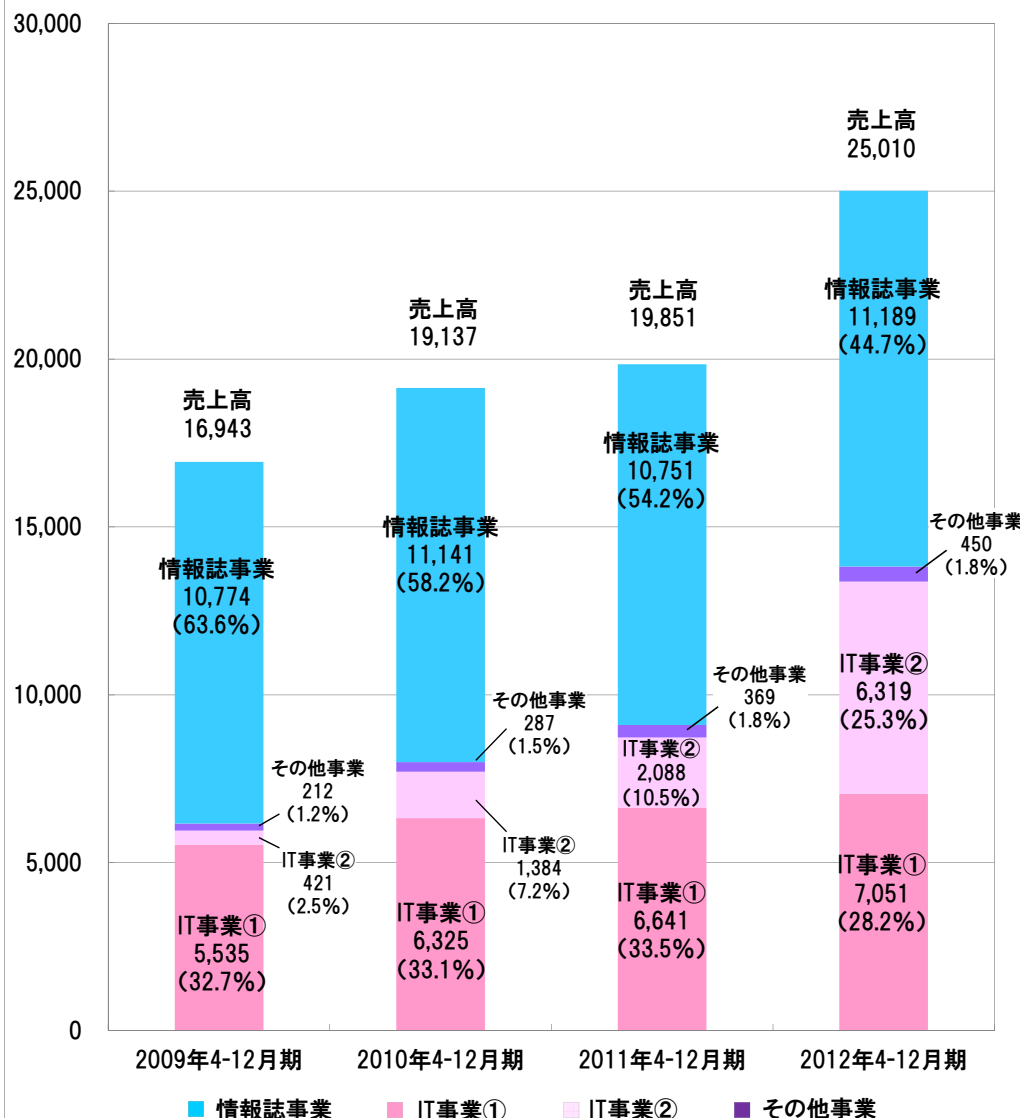
(株)プロトメディカルケアにおいて、医療・介護・福祉分野における広告事業と社会福祉施設向け通信販売事業が堅調に推移しております。
さらに、インターネット広告代理事業が堅調に推移したことから、生活関連情報全体の売上高は523百万円の増収(前年同期対比120.4%)となりました。
営業利益については、事業拡大に伴う人件費が増加したこともあり、1百万円の増益(同100.9%)にとどまりました。

その他

主に(株)プロトデータセンターにおけるBPO事業の受注が拡大したことから、売上高は237百万円の増収(前年同期対比243.6%)となりました。
一方、営業利益については、ソーシャルゲームの開発に係る費用が発生したことなどから、249百万円の損失(前年同期は122百万円の損失)となりました。

自動車関連情報：商品区分別売上高の推移

(単位：百万円) ※カッコ内は構成比



情報誌事業

上期においては、エコカー補助金(2012年9月21日終了)の影響により、新車販売台数は好調に推移したものの、相対的に中古車の需要が低下する傾向にありました。下期においては、緩やかながら中古車需要が回復基調に向かう中、Goo鑑定等の拡販を通じて、Gooシリーズの取引社数拡大を図ってまいりました。

このような環境の中、Gooシリーズの広告出稿量は、特に4-6月期において伸び悩む傾向にありましたが、7月以降は計画を上回る水準で推移しております。

また、PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. の子会社化等により、情報誌事業全体の売上高は437百万円の増収(前年同期対比104.1%)となりました。

IT事業① (Goo-net等のオプション商品、BtoBデータサービス等)

Gooシリーズに係るインターネット関連商品ならびに自動車販売支援ツール「Data Line PRO」の拡販を推進するとともに、(株)プロトリオスにおける業務支援システムの拡販等により、IT事業①の売上高は409百万円の増収(前年同期対比106.2%)となりました。

IT事業② (EC、中古車輸出支援サービス等)

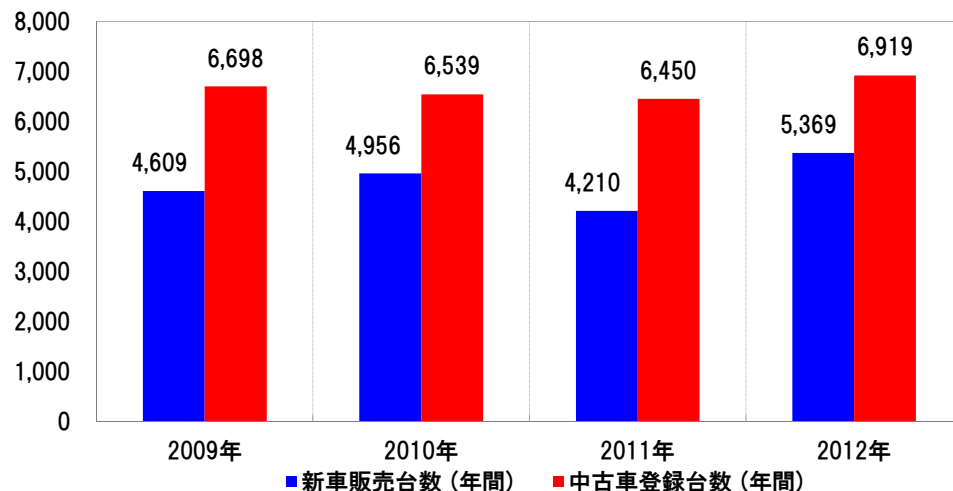
(株)キングスオートの子会社化に加え、(株)バイクブロスにおいてバイク用品・パーツのEC事業の拡大に努めた結果、IT事業②の売上高は4,230百万円の増収(前年同期対比302.6%)となりました。

その他事業 (Goo鑑定等)

Gooシリーズの取引先に対してGoo鑑定の積極的な拡販を推進し、鑑定台数が増加した結果、その他事業の売上高は80百万円の増収(前年同期対比121.8%)となりました。

新車販売台数・中古車登録台数の推移(暦年ベース)

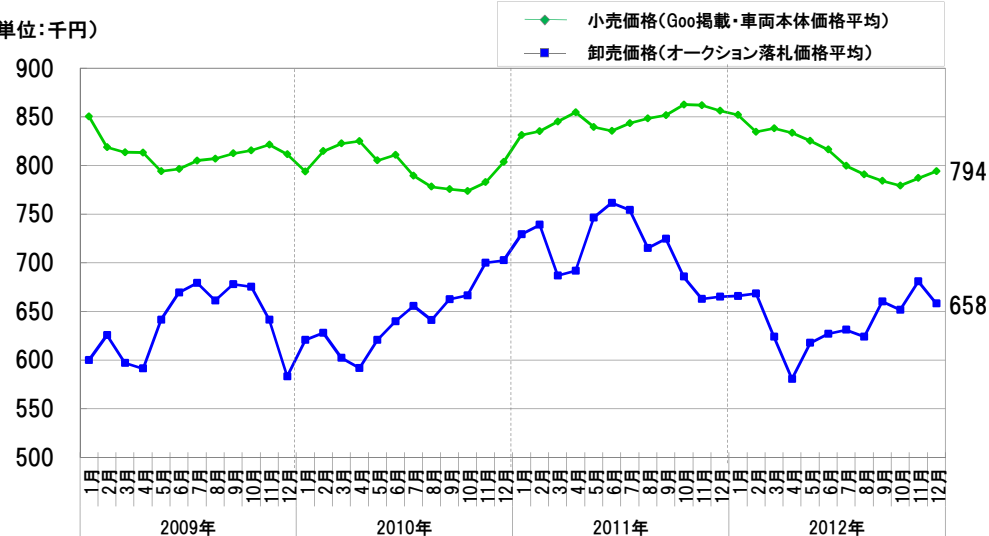
(単位:千台)



出所: (社)日本自動車販売協会連合会、(社)全国軽自動車協会連合会

中古車小売・卸売平均価格の推移

(単位:千円)



(当社調べ)

新車販売台数

2012年(1-12月累計)の新車販売台数はエコカー補助金の影響などにより、536万台となりました。(前年同期対比127.5%)

中古車登録台数

2012年(1-12月累計)の中古車登録台数は691万台となりました。(前年同期対比107.3%)

中古車の小売・卸売平均価格の推移

エコカー補助金の終了に伴い、小売平均価格は下げ止まりつつあります。また、卸売平均価格は2011年6月以降下落傾向が続いておりましたが、2012年4月を底に上昇へ転じております。

【参考:エコカー補助金】

1.第1期:エコカー補助金

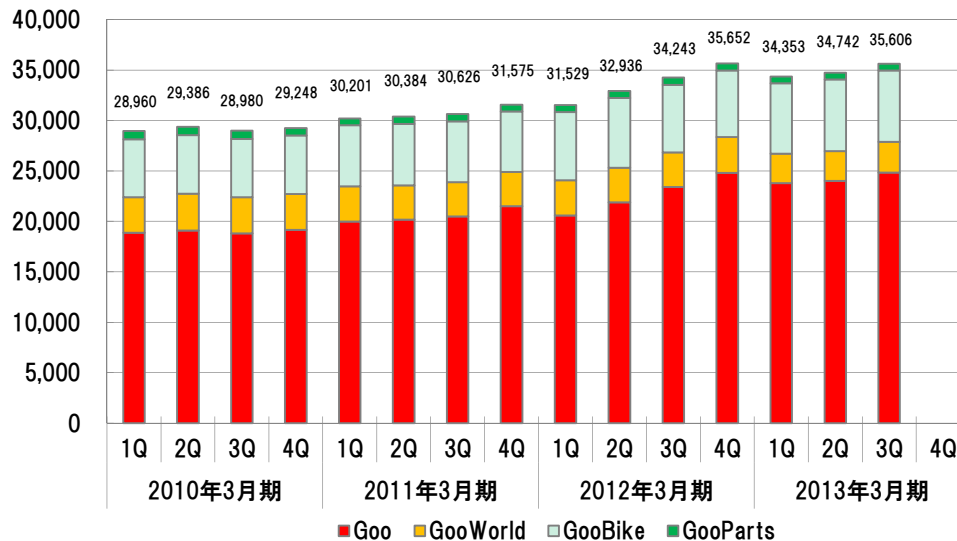
2009年4月10日～2010年9月7日 : 予算枠5,837億円、スクラップインセンティブあり

2.第2期:エコカー補助金

2011年12月20日～2012年9月21日: 予算枠3,000億円、スクラップインセンティブなし

Gooシリーズ 四半期累計取引社数の推移

(単位:社)



エコカー補助金の影響に伴う中古車需要の減退により、中古車販売店を取り巻く経営環境が厳しい状況で推移した中、Gooシリーズ全体の第3四半期累計(4-12月累計)取引社数は前年同期対比106.1%と増加いたしました。

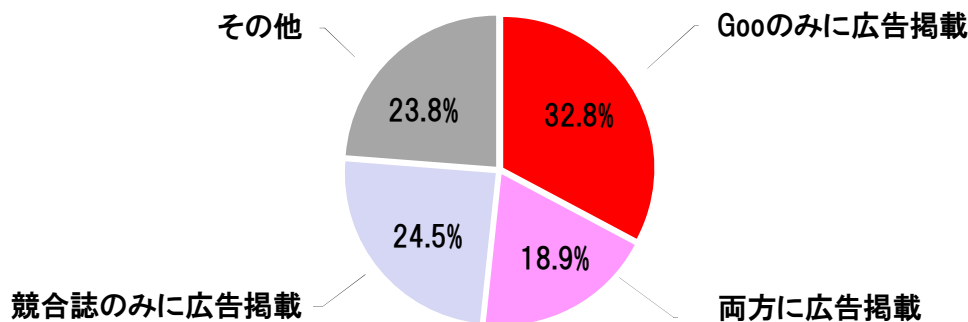
また、第3四半期累計期間(4-12月)における1ヶ月あたりの平均取引単価については、新規エリアへの展開をはじめ、小規模販売店の増加などが影響し、前年同期対比97.6%となりました。



Goo鑑定サービス加盟店数は2012年12月末時点で5,668 ID(前年同月対比145.7%)となりました。

【参考/2012年3月末時点の加盟店数:4,234 ID】

マーケットシェアの状況(競合比較)



【マーケットシェアの算出方法の変更について】

従来、マーケットシェアについては各エリアの主要都市のみを対象とした参考値を使用しておりましたが、当期より全エリアを対象としてマーケットシェアを算定しております。

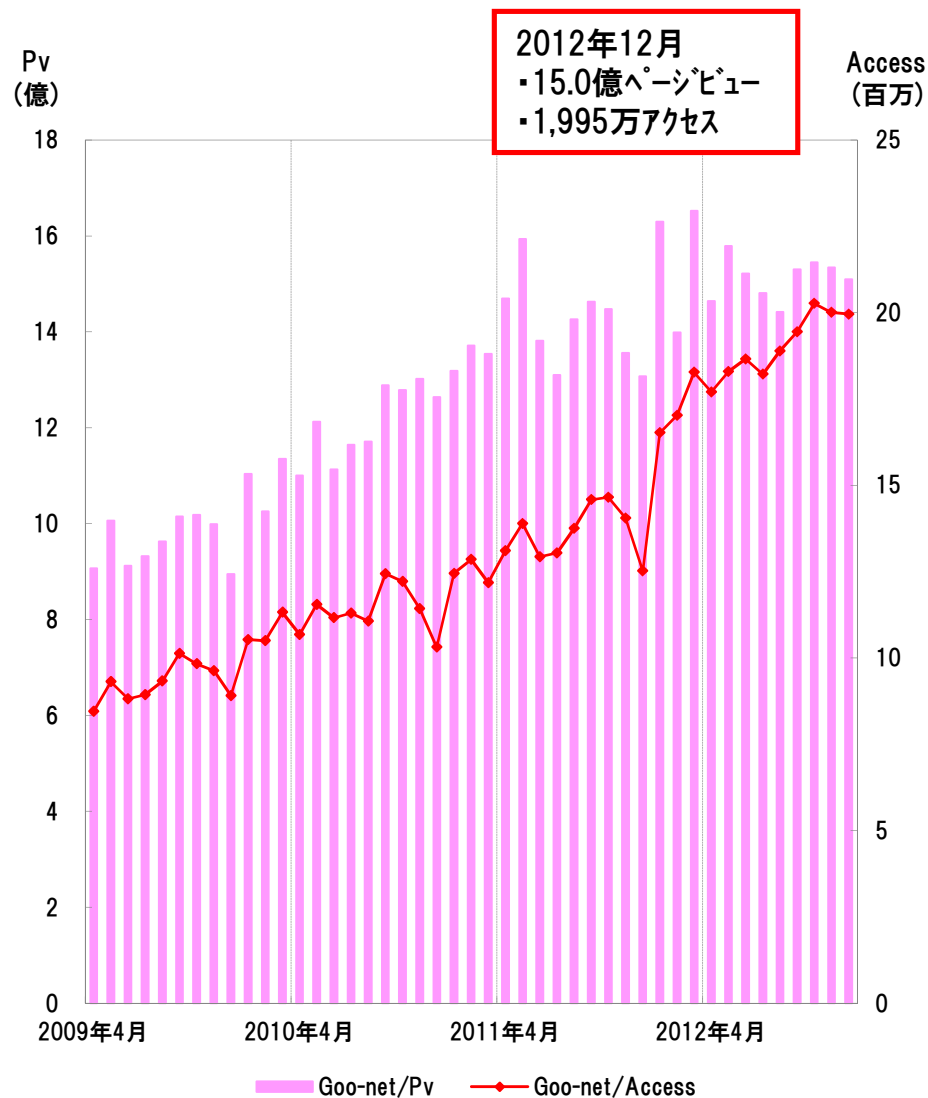
* 競合誌：カーセンサー(但し、四国はMjマガジン、沖縄はクロスロード)

* 数値は全エリアを対象として集計しております。

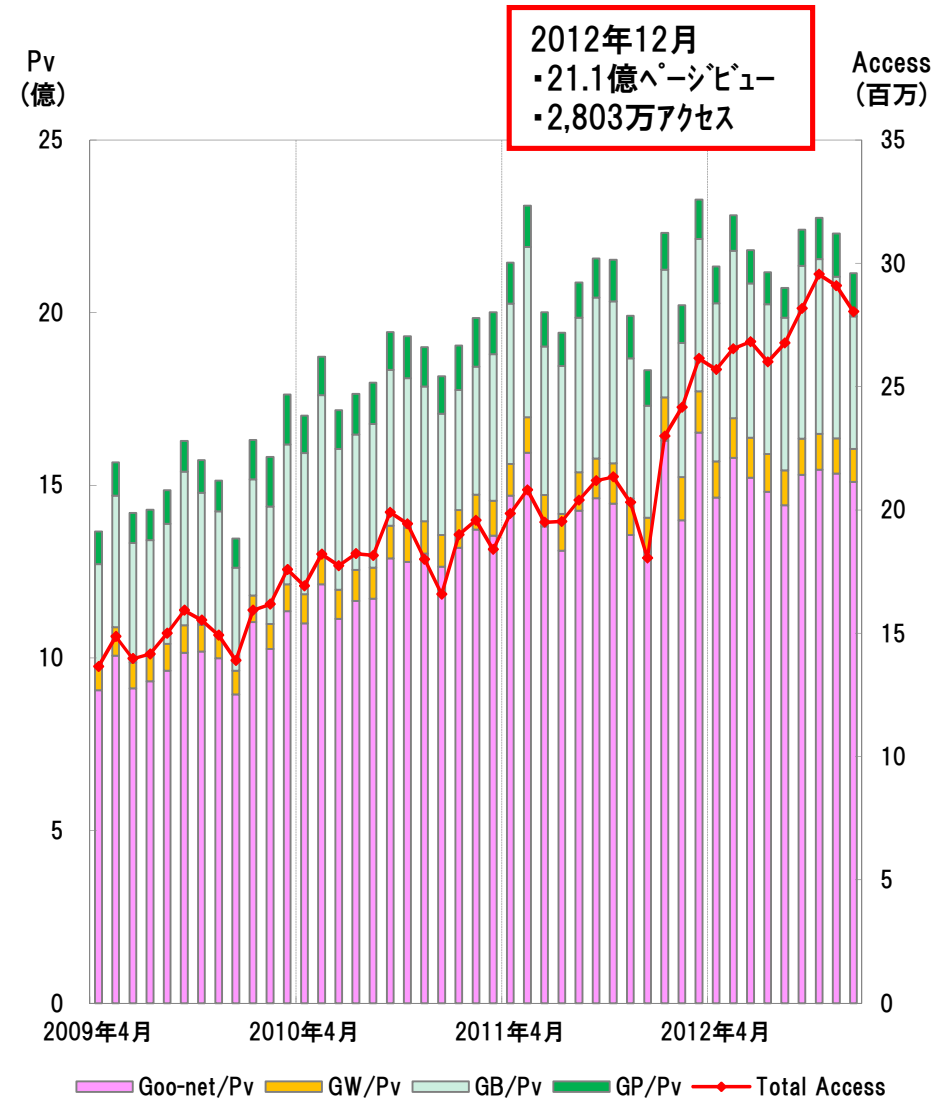
* 取引社数の集計基準：情報誌に広告を掲載した中古車販売店数

(2012年12月時点・当社調べ)

クルマ・ポータルサイト“Goo-net”（PC + Smartphone）



“Gooシリーズトータル”（PC + Smartphone）



(単位:百万円)

	2012年3月期(期末)		2013年3月期(第3四半期末)		増減 (B) - (A)	
	(A)	構成比	(B)	構成比		
流動資産	15,855	55.5%	18,582	57.5%	①	2,727
固定資産	12,729	44.5%	13,743	42.5%	②	1,014
流動負債	5,573	19.5%	7,322	22.7%	③	1,748
固定負債	441	1.5%	1,064	3.3%		622
純資産	22,569	79.0%	23,940	74.1%	④	1,370
総資産	28,585	-	32,326	-		3,741

Point ① 流動資産の増加(2012年3月期 期末対比 2,727百万円増)

主に㈱キングスオートの子会社化に伴う株式取得に係る支払、未払法人税等の支払が発生したものの、当該支出を上回る営業キャッシュ・フローを獲得した結果、前連結会計年度末と比較して2,727百万円増加しております。

Point ② 固定資産の増加(2012年3月期 期末対比 1,014百万円増)

主に㈱キングスオートの子会社化に伴うのれんを計上したことなどから、前連結会計年度末と比較して1,014百万円増加しております。

Point ③ 流動負債の増加(2012年3月期 期末対比 1,748百万円増)

主に㈱キングスオートの子会社化に伴い、短期借入金等が増加したことにより、前連結会計年度末と比較して1,748百万円増加しております。

Point ④ 純資産の増加(2012年3月期 期末対比 1,370百万円増)

配当金の支払が836百万円あったものの、利益剰余金が増加したことから、前連結会計年度末と比較して1,370百万円増加しております。

(単位:百万円)

	2011年4-12月期	2012年4-12月期	増減	(参考) 2012年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,355	① 3,207	852	3,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,500	② △ 603	2,897	△ 3,606
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 887	③ △ 1,346	△ 458	△ 907
現金及び現金同等物の期末残高	10,434	12,830	2,395	11,524

投資額(有形・無形固定資産*)	3,534	2,172	△ 1,361	3,634
減価償却費(有形・無形固定資産)	212	290	77	288
のれん償却額	278	409	130	405

* 投資額には、有形・無形固定資産取得額、及びのれんを含みます。

Point ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に法人税等の支払による支出が2,149百万円発生したものの、税金等調整前四半期純利益3,976百万円を計上したことなどにより、3,207百万円の収入となりました。

Point ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出が1,157百万円発生したものの、新たに子会社化した㈱キングスオートの子会社化に伴い、現金及び現金同等物の純増加額が479百万円発生したことなどにより、603百万円の支出となりました。

Point ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払による支出が824百万円あったこと、自己株式の取得による支出が243百万円、ならびに㈱キングスオートの借入金返済等が278百万円発生したことなどにより、1,346百万円の支出となりました。

セグメント別 四半期連結業績



(単位:百万円)

	2011年3月期 (実績)					2012年3月期 (実績)					2013年3月期 (実績)		
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q
売上高	7,050	7,075	7,422	7,232	28,779	7,223	7,501	7,975	7,880	30,582	9,599	9,600	9,420
売上原価	2,733	2,884	3,033	3,061	11,712	3,010	3,270	3,500	3,502	13,283	5,007	5,093	5,029
売上総利益	4,317	4,190	4,388	4,170	17,067	4,213	4,230	4,475	4,378	17,298	4,591	4,507	4,390
販売費及び一般管理費	2,559	2,592	2,674	3,129	10,955	2,810	2,758	2,770	3,112	11,451	3,006	3,124	3,171
営業利益	1,758	1,598	1,714	1,041	6,111	1,403	1,472	1,705	1,265	5,846	1,585	1,382	1,218
経常利益	1,782	1,610	1,909	1,072	6,375	1,437	1,458	1,739	1,367	6,002	1,602	1,450	1,263
四半期(当期)純利益	1,051	891	1,080	173	3,197	827	815	945	687	3,275	1,082	657	670

※ 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。

	2011年3月期 (実績)					2012年3月期 (実績)					2013年3月期 (実績)		
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q
売上高	7,050	7,075	7,422	7,232	28,779	7,223	7,501	7,975	7,880	30,582	9,599	9,600	9,420
自動車関連情報	6,314	6,276	6,546	6,428	25,566	6,492	6,506	6,852	6,852	26,704	8,538	8,256	8,214
情報登録・掲載料	5,000	4,863	5,059	4,907	19,831	4,756	4,826	5,166	5,082	19,830	4,934	5,082	5,324
情報提供料	1,314	1,412	1,487	1,521	5,735	1,736	1,680	1,686	1,770	6,873	3,604	3,174	2,890
生活関連情報	599	644	701	671	2,616	640	907	1,010	911	3,470	925	1,175	980
不動産	48	46	44	42	181	41	41	42	41	166	42	40	41
その他	87	108	129	89	415	49	45	70	75	240	91	127	183
営業利益	1,758	1,598	1,714	1,041	6,111	1,403	1,472	1,705	1,265	5,846	1,585	1,382	1,218
自動車関連情報	2,049	1,869	1,991	1,370	7,281	1,820	1,823	2,045	1,583	7,272	1,932	1,787	1,719
生活関連情報	69	79	90	61	301	27	40	73	86	228	52	58	32
不動産	29	26	25	23	104	20	19	21	22	83	24	21	23
その他	△ 27	△ 26	△ 8	△ 28	△ 91	△ 38	△ 48	△ 34	△ 27	△ 149	△ 55	△ 73	△ 121
管理部門	△ 363	△ 351	△ 384	△ 385	△ 1,484	△ 427	△ 362	△ 400	△ 399	△ 1,589	△ 369	△ 411	△ 435

■ 自己株式の取得状況について

■ 2012年12月31日現在における進捗状況

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 取得した株式の総数 | 174,000株 |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 243,178,500円 |

(ご参考)

■ 2012年10月29日開催の取締役会における決議内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 40万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に占める割合 1.91%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 5億円(上限) |
| (4) 取得する期間 | 2012年11月1日～2013年3月22日 |

補足資料

社名	株式会社プロトコーポレーション																																						
創業	1977年10月1日																																						
設立	1979年6月1日																																						
資本金	1,824,620,000円（2012年12月31日現在）																																						
発行済株式総数	20,940,000株（2012年12月31日現在）																																						
本社	〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号 〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目22番2号																																						
支社	札幌、仙台、高崎、東京、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本 （全国58拠点）																																						
事業年度末	3月31日																																						
社員数	連結：1,069名（2012年12月31日現在） 単体： 688名（2012年12月31日現在）																																						
上場取引所	大阪証券取引所JASDAQスタンダード（2001年9月12日 上場）																																						
連結子会社	<table><tr><td>1.株式会社プロトリオス</td><td>【2002年10月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>2.株式会社プロトデータセンター</td><td>【2007年 4月設立】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>3.株式会社プロトメディカルケア</td><td>【2009年10月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>4.株式会社バイクプロス</td><td>【2010年 4月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>5.株式会社カークレド</td><td>【2012年 2月設立】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>6.株式会社キングスオート</td><td>【2012年 4月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>7.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. ※1</td><td>【2011年 9月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>8.MTM Interactive Sdn. Bhd. ※2</td><td>【2011年 9月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：間接 100％）</td></tr><tr><td>9.SMT Media Pte. Ltd.</td><td>【2011年 9月子会社化】</td><td>（議決権所有割合：間接 100％）</td></tr><tr><td>10.台湾寶路多股份有限公司</td><td>【2011年12月設立】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>11.PROTO SINGAPORE Pte. Ltd.</td><td>【2012年 5月設立】</td><td>（議決権所有割合：直接 100％）</td></tr><tr><td>12.PT. PROTO INDONESIA</td><td>【2012年12月設立】</td><td>（議決権所有割合：間接 100％）</td></tr></table>			1.株式会社プロトリオス	【2002年10月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）	2.株式会社プロトデータセンター	【2007年 4月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）	3.株式会社プロトメディカルケア	【2009年10月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）	4.株式会社バイクプロス	【2010年 4月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）	5.株式会社カークレド	【2012年 2月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）	6.株式会社キングスオート	【2012年 4月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）	7.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. ※1	【2011年 9月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）	8.MTM Interactive Sdn. Bhd. ※2	【2011年 9月子会社化】	（議決権所有割合：間接 100％）	9.SMT Media Pte. Ltd.	【2011年 9月子会社化】	（議決権所有割合：間接 100％）	10.台湾寶路多股份有限公司	【2011年12月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）	11.PROTO SINGAPORE Pte. Ltd.	【2012年 5月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）	12.PT. PROTO INDONESIA	【2012年12月設立】	（議決権所有割合：間接 100％）
1.株式会社プロトリオス	【2002年10月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
2.株式会社プロトデータセンター	【2007年 4月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
3.株式会社プロトメディカルケア	【2009年10月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
4.株式会社バイクプロス	【2010年 4月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
5.株式会社カークレド	【2012年 2月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
6.株式会社キングスオート	【2012年 4月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
7.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. ※1	【2011年 9月子会社化】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
8.MTM Interactive Sdn. Bhd. ※2	【2011年 9月子会社化】	（議決権所有割合：間接 100％）																																					
9.SMT Media Pte. Ltd.	【2011年 9月子会社化】	（議決権所有割合：間接 100％）																																					
10.台湾寶路多股份有限公司	【2011年12月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
11.PROTO SINGAPORE Pte. Ltd.	【2012年 5月設立】	（議決権所有割合：直接 100％）																																					
12.PT. PROTO INDONESIA	【2012年12月設立】	（議決権所有割合：間接 100％）																																					
※1 2012年2月27日に商号変更しております。（旧商号：MTM Multimedia Sdn. Bhd.）※2 清算手続き中。 （2012年12月31日現在）																																							

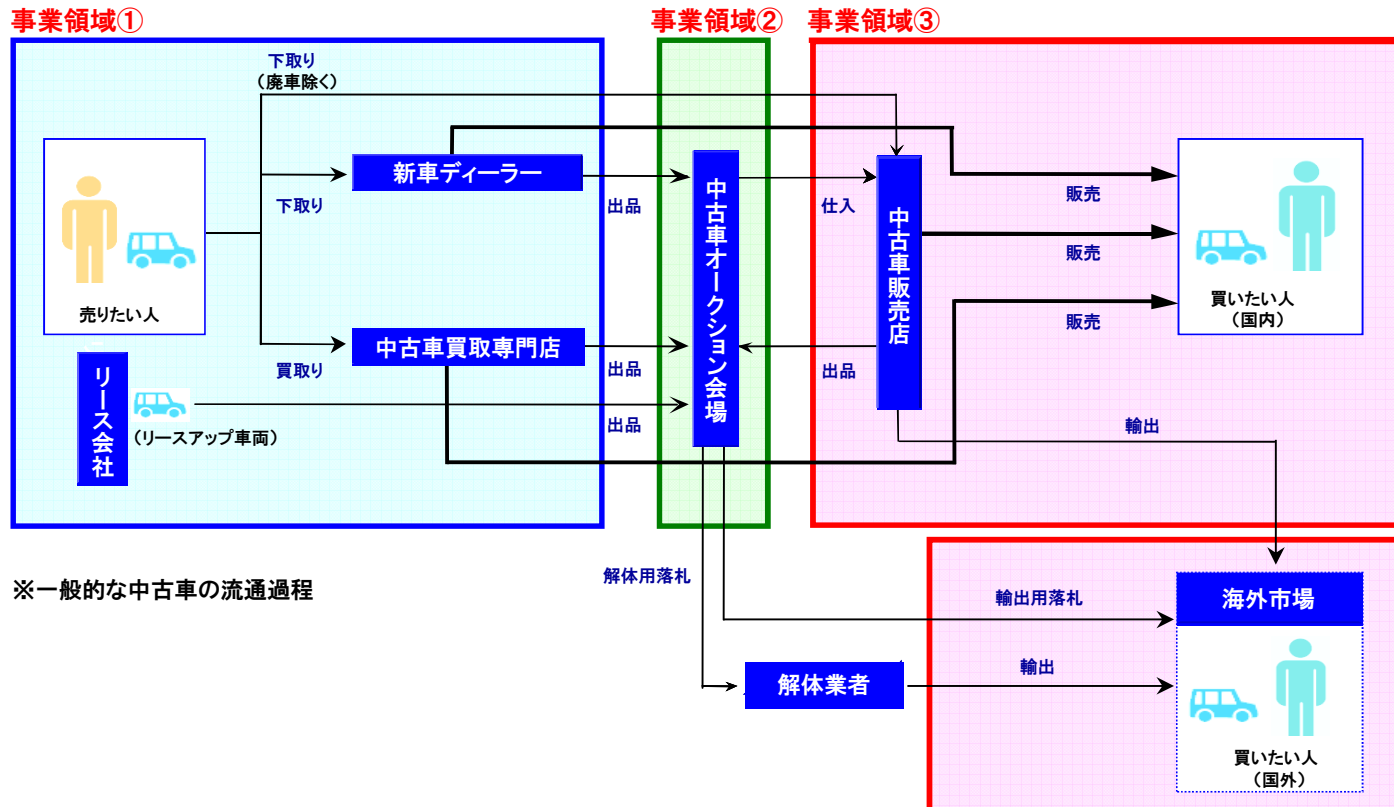


月刊中古車通信 1977年創刊



月刊中古車通信 1977年創刊

■ クライアント・ユーザーニーズに即した商品・サービスの開発・提供を推進
⇒販売店の仕入れから販売までをトータルサポートする「**総合経営支援**」



＜事業領域③＞

【クライアント・ユーザー向け商品・サービス】

Gooシリーズ(PC/モバイル/情報誌)
欲しいクルマを検索・見取り

SA(販売店向けプラットフォーム)、**QE**、**GCS**
販売店向けプラットフォームを活用した在庫管理、取引先・顧客管理ツール等を提供

Goo鑑定
第三者機関が鑑定した車両状態を開示

販売店ユーザーレビュー(Goo-net)
ユーザー(クルマ購入者に限る)が投稿した販売店の評価情報を提供

Goo-net Exchange
販売店の中古車輸出をサポート

＜事業領域①＞

【クライアント向け商品・サービス】

Data Line PRO、週刊オークション情報
自動車メーカー向け基本価格データ
オークション落札価格・小売価格等の相場データを提供

【クライアント向け商品・サービス】

Data Line 査定、**e-satei**
法人向けに中古車査定価格算出システムを提供

【クライアント・ユーザー向け商品・サービス】

Goo買取
ユーザーが出品したクルマを、中古車販売店がオークション形式で買い取る場を提供

＜事業領域②＞

【クライアント向け商品・サービス】

Goo-net 自動車流通
自動車流通新聞
自動車関連事業者向けに流通市場の動向をweb・紙面にて提供

情報登録・掲載料 (1)

課金体系: 1ページ当たりの広告掲載料

* 基本広告掲載料 (情報誌・PC・モバイルのセット販売)

情報提供料

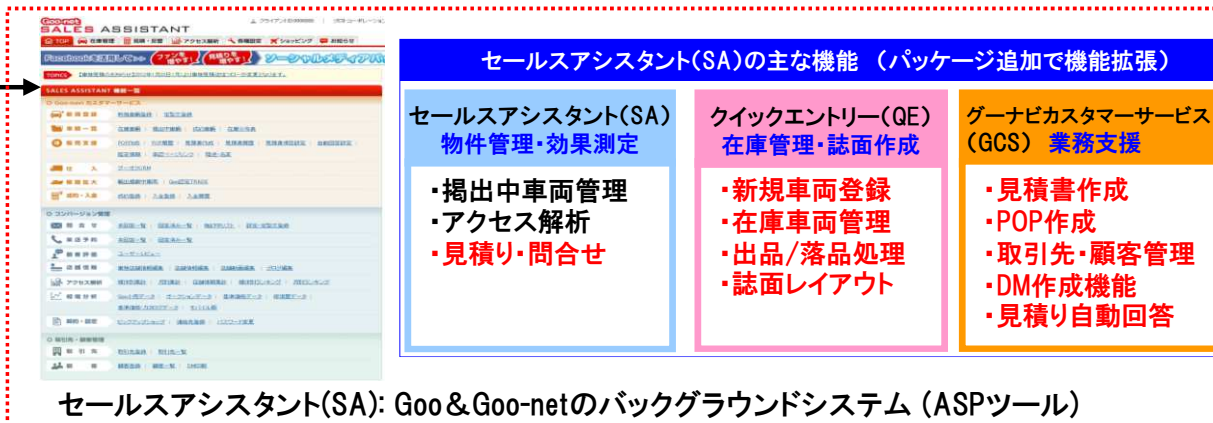
情報誌の販売
モバイル課金



例) Goo首都圏版

ページ単価: 約8.4万円 ∴ 月2回広告掲載した場合(1P×2回)の基本広告掲載料: 約17万円

※平均顧客単価/月: 約24万円(2012年3月実績)

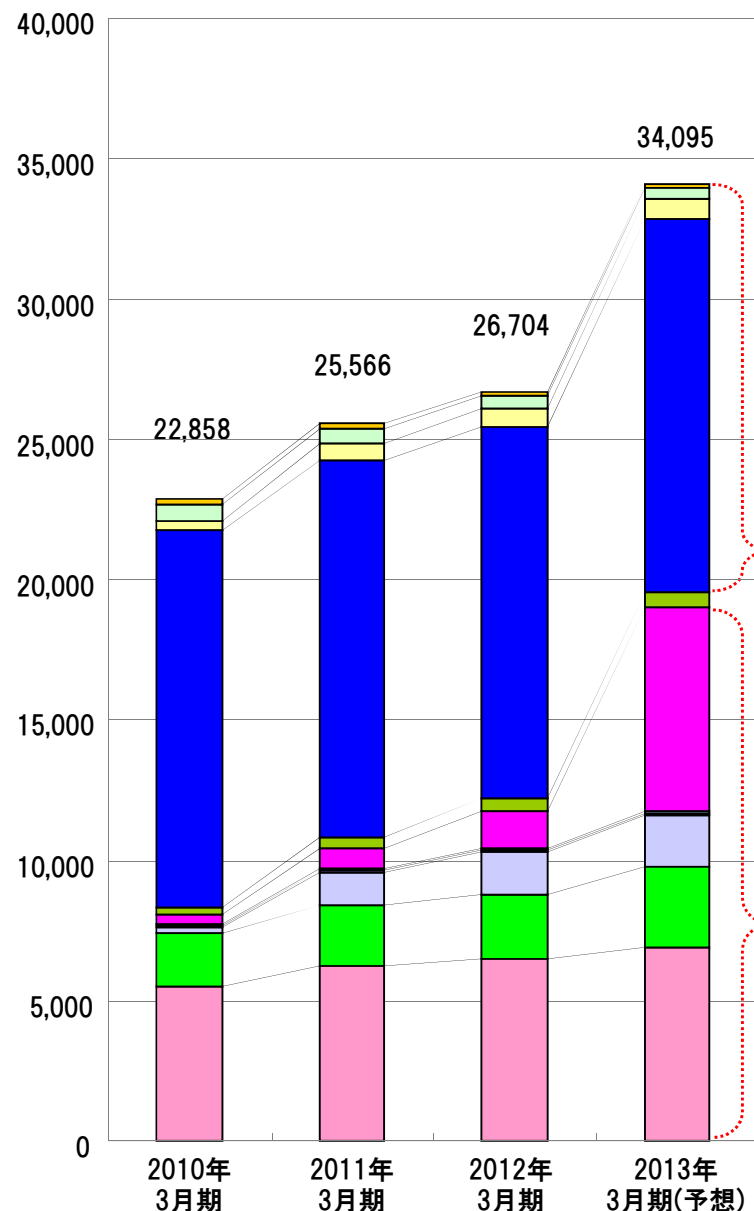


情報登録・掲載料 (2)

Goo-netのインターネットオプション (HNP見積仲介サービス、QE、GCS等)

* 赤文字: 有料商品(サービス)

(単位:百万円)



《 Magazine 》



クルマ情報誌
Goo

輸入車情報誌
GooWORLD



バイク情報誌
GooBike

クルマパーツ情報誌
GooParts

《 Internet site 》



クルマ・ポータルサイト
Goo-net

《 Smartphone & Mobile site 》



Gooクルマ情報

《情報誌事業》

- BtoB データブックへの広告掲載料
- BtoB データブックの購読料
- 情報誌販売
- 基本広告掲載料(PC・モバイル・情報誌のセット)

《その他事業》

- Goo鑑定等

《IT事業》

- BtoB 車両販売(株)キングスオート・(株)グーオートの中古車輸出支援サービス等
- モバイル課金(Gooクルマ情報等)
- EC(to B)
- EC(to C)
- BtoB データ提供料(DataLine、(株)プロトリスの見積システム等)
- Goo-net等のインターネットオプション商品(見積仲介サービス、QE、GCS等)

* 2013年3月期の数値は、2012年10月29日公表の計画数値であります。

* Goo鑑定等については、当期より商品区分を別区分として計上しております。(従来は、BtoB データ提供料に含めておりました。)

※ 本資料に記載の金額は、全て百万円以下を切り捨てて表示しております。

■ 将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。
これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご承知おきください。

■ お問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション

名古屋市中区葵一丁目23番14号

TEL 052-934-1519 FAX 052-934-1750

<http://www.proto-g.co.jp/>

4298ir@proto-g.co.jp

IR担当／経営企画室 鈴木